

東海道五十三次を往く

第16回

丸子宿

江戸期から残る茶屋で名物「とろろ汁」を

丸子(まりこ)宿は、東海道の
中で最も小さい宿場。芭蕉が
「梅やかな、丸子の宿のとろ
ろ汁」と詠み、広重の絵と変
わらぬ佇まいの「とろろ汁丁
子屋」には、難所の宇津谷峠
を控え、とろろ汁で精を付け
る旅人ににぎわったという。
周辺には格子戸の家なども
多く残り、江戸時代さながら
の雰囲気味わえる。家康に
愛された、観月の名所「吐月
峰柴屋寺」へもぜひ訪れたい。

丸子(まりこ)は
「丸子」とも書かれた

風情のある
町並み!



本陣跡周辺

丸子宿は、本陣1、脇本陣2、人口795人の小さな宿場。本陣跡周辺には、新旧の高札が掲げられ、高札場跡、問屋場跡、脇本陣跡などが残る。

二十番目の宿場「丸子宿」。東海道の宿場の中でも、往時の面影を強く残す趣ある街道だ。



吐月峰柴屋寺 (とげっぼうさいおくじ)

今川氏に仕えた連歌師・宗長が、余生をおくった場所。観月の名所として知られ、竹林の上から吐くように月がでるので、吐月峰と呼ばれた。京都銀閣寺を模した庭園は国の名勝・史跡に指定されている。

静岡県静岡市駿河区丸子3316 ☎054-259-3686
◎9時~17時 ㊟無休 利用料: 大人300円/子ども200円



丸子 (とろろ汁・麦めし・味噌汁・香物・薬味) 1,450円



丁子屋は、1596(慶長元)年、丁子屋平吉が宿場の茶屋として創業し、自然薯が採れる時期に、旅人ととろろ汁をふるまったのが始まり。400年の伝統と変わらぬ素朴な味が今も受け継がれている。

元祖 丁子屋

☎054-258-1066
静岡県静岡市駿河区丸子7-10-10
◎11時~19時(L.O.)
㊟休木曜(毎月末 水・木曜のみ連休)



とろろ職人の
雰囲気を体験

